

4

特別支援学校高等部 理療科 問題用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 1 平成31年2月告示の特別支援学校高等部学習指導要領 理療 目標 には、育成を目指す資質・能力が三つの柱に沿って整理されています。このうち、「学びに向かう力、人間性等」については、どのようなことが示されていますか。簡潔に書きなさい。
- 2 東洋医学の蔵象学説について、次の1・2に答えなさい。
- 1 次のア～オのうち、肝の生理はどれですか。その記号をすべて書きなさい。
- ア 疏泄
 - イ 受納
 - ウ 蔵血
 - エ 宣發
 - オ 納氣
- 2 臟腑は、五臟、六腑、奇恒の腑に分けられます。奇恒の腑は6つあります。その名称をすべて書きなさい。
- 3 呼吸器疾患について、次の1～4に答えなさい。
- 1 次のア～オの文のうち、肺気腫の記述として正しいものはどれですか。その記号をすべて書きなさい。
- ア 肺の線維化を伴う。
 - イ 不可逆的な疾患である。
 - ウ 1秒率の低下がみられる。
 - エ 拘束性呼吸器疾患である。
 - オ 原因として、喫煙との関係はない。
- 2 次のア～オの文のうち、気管支喘息の記述として正しいものはどれですか。その記号をすべて書きなさい。
- ア 発作時には、聴診上肺音で、笛声音を聴取する。
 - イ 発作の出現は、夜間よりも日中に起こることが多い。
 - ウ 血液検査では、IgA抗体が高値になることが多い。
 - エ 発作時には、白色泡状で粘性の低い痰が出る。
 - オ 治療として、ステロイド吸入薬は難治性となるので用いることはない。
- 3 肺癌の症状の一つとして、嗄声があります。嗄声が生じる原因を簡潔に書きなさい。
- 4 呼吸器疾患のリハビリテーションの目的は何ですか。簡潔に2つ書きなさい。

4

特別支援学校高等部 理療科 問題用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

4 神経について、次の1～4に答えなさい。

- ニューロンの死の要因には、ネクロシスとアポトーシスがあります。アポトーシスとは何ですか。簡潔に書きなさい。
- 脳神経には、眼球の運動に関わる三つの神経があります。そのうちの一つは動眼神経です。他の二つの神経は何ですか。それぞれ名称を書きなさい。
- 次のア～オの文のうち、末梢性顔面神経麻痺の症状として正しいものはどれですか。その記号をすべて書きなさい。
 - 眼を開けることが困難となる。
 - 味覚障害が起こる。
 - 聴覚過敏が起こる。
 - 鼻唇溝が深くなる。
 - 口角が下垂する。
- 次の(1)～(3)は、末梢神経麻痺で起こる症状です。どの末梢神経が麻痺していますか。その神経名をそれぞれ書きなさい。
 - 猿手
 - 鷲手
 - 下垂手

5 経穴について、次の1～3に答えなさい。

- 次の(1)～(3)の経穴は、動脈拍動部に取ります。どの動脈拍動部に取りますか。それぞれ書きなさい。
 - 人迎
 - 太溪
 - 曲沢
- 次の(1)～(3)は、八会穴の一部を示したものです。その経穴名は何ですか。それぞれ書きなさい。
 - 骨会
 - 筋会
 - 髓会
- 次の表のア～オのうち、同じ高さにある経穴の組合せとして正しいものはどれですか。その記号をすべて書きなさい。

	経 穴	
ア	中樞	胃倉
イ	大椎	肩外兪
ウ	膀胱兪	胞盲
エ	靈台	督兪
オ	命門	三焦兪

(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

6 鍼について、次の1～3に答えなさい。

1 次の(1)・(2)は、刺鍼中の手技です。どのように行う手技ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(1) 管散術

(2) 旋撚術

2 返し鍼は、どのような鍼の副作用に対して行いますか。書きなさい。

3 生徒が、患者に対して初めて鍼治療に臨むことになりました。この生徒に対して、どのような指導が考えられますか。具体的に書きなさい。

7 次の資料は、理療臨床実習の授業における、治療院に来院した患者の症例等を示したものです。下の1～4に答えなさい。

55歳の女性。5か月前に左肩関節の痛みがあり、特に、夜間に眠れないほど痛みがあった。3か月くらい前からは、夜間、寒冷、①後ろ髪を結ぶ時、更衣時、手を挙げようとする時などに痛むが、安静時には痛みはなくなっている。また、肩を挙げる運動制限がある。

現在の状態を検査すると、②ヤーガソンテスト陽性、ペインフルアーク徴候陽性、ダウバーン徴候陰性、ドロップアームテスト陰性である。

治療として、③ホットパックで患部を温め、鍼治療を行い、その後マッサージを行う。また、自宅で行う運動療法として、④コッドマン体操を指導する。

1 下線部①について、肩関節はどのような動きになりますか。正しい組合せを、次のア～エの中から1つ選び、その記号を書きなさい。

ア 外転 外旋

イ 外転 内旋

ウ 内転 外旋

エ 内転 内旋

2 下線部②について、このような結果になったとき、損傷がみられる腱はどれですか。正しいものを、次のア～エの中からすべて選び、その記号を書きなさい。

ア 棘上筋腱

イ 棘下筋腱

ウ 上腕二頭筋長頭腱

エ 上腕三頭筋長頭腱

3 下線部③について、この治療の目的は何ですか。最も正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号を書きなさい。

ア 筋力の強化

イ 可動域の拡大

ウ 筋緊張の緩和

エ 血管の収縮

4 下線部④について、この体操は、どのように行いますか。簡潔に書きなさい。

4

特別支援学校高等部 理療科 解答用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
1				
2	1			
	2			
3	1			
	2			
	3			
	4			
4	1			
	2			
	3			
	4	(1)		
		(2)		
		(3)		

4

特別支援学校高等部 理療科 解答用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
5	1	(1)		
		(2)		
		(3)		
	2	(1)		
		(2)		
		(3)		
	3			
	6	1	(1)	
			(2)	
2				
3				

4

特別支援学校高等部 理療科 解答用紙

(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄
7	1	
	2	
	3	
	4	

kyosai-guild

特別支援学校高等部理療科採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点
1	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、人々の健康の保持増進及び疾病の治療に主体的かつ協働的に寄与する態度を養う。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
2	1 ア, ウ	全部合っているものだけを正答とする。 順序は問わない。	8
	2 胆, 脳, 脈, 骨, 髄, 女子胞	全部合っているものだけを正答とする。 順序は問わない。	8
3	1 イ, ウ	全部合っているものだけを正答とする。 順序は問わない。	8
	2 ア, エ	全部合っているものだけを正答とする。 順序は問わない。	8
	3 ・反回神経に癌が浸潤することにより生じる。 ・転移のため腫張したリンパ節が反回神経を圧迫することにより生じる。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 1つ書かれていればよい。	10
	4 効率のよい換気を図ること。 気道分泌物の排泄を促すこと。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。 順序は問わない。	各 5 × 2
4	1 ニューロンが発生の途中で外的原因がないのに遺伝子のプログラムにより死ぬこと。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
	2 滑車神経 外転神経	順序は問わない。	各 4 × 2
	3 イ, ウ, オ	全部合っているものだけを正答とする。 順序は問わない。	8
	4 (1) 正中神経 (2) 尺骨神経 (3) 橈骨神経	正中 もよい。 尺骨 もよい。 橈骨 もよい。	各 4 × 3

特別支援学校高等部理療科採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点		
5	1	(1) 総頸動脈拍動部	総頸, 総頸動脈 もよい。	各 4 × 3	3 2	
		(2) 後脛骨動脈拍動部	後脛骨, 後脛骨動脈 もよい。			
		(3) 上腕動脈拍動部	上腕, 上腕動脈 もよい。			
	2	(1) 大杼				各 4 × 3
		(2) 陽陵泉				
		(3) 懸鍾				
3	ウ, エ	全部合っているものだけを正答とする。 順序は問わない。	8			
6	1	(1) 鍼を用いず, 鍼管のみを刺鍼部に立て, 弾入のように鍼管を頻々と叩打する方法。	内容を正しくとらえていれば, 表現は異なってもよい。	各 6 × 2	3 4	
		(2) 鍼尖を目的の組織まで刺入し, 刺し手の母指と示指で鍼柄を左右に回す方法。				
	2	脳貧血		8		
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・鍼を刺入する前には, 患者の圧痛・硬結・筋緊張などの反応を正しく捉えるように促し, 指導者も一緒に確かめる。 ・鍼の刺入時には, 刺入方向, 刺入深度に留意させ, 鍼を刺入させる。刺入した鍼を指導者は確認し, 修正する。生徒には鍼を通して感じられる抵抗感や患者が訴えるひびき感覚, その他様々な生体反応に意識させる。 ・治療後には, 治療・手技の向上を図るため, 施術内容の振り返りを行わせ, 安全な施術を行うための心構えや実践的な能力が身に付くよう, 生徒の施術について評価を行う。 	問いを正しくとらえていれば, 内容は異なってもよい。	1 4		
7	1	ア		8	3 4	
	2	ア, ウ	全部合っているものだけを正答とする。 順序は問わない。	8		
	3	ウ		8		
	4	前屈位で1 kg 程度の重りを持ち, 体を揺らすことで下垂した上肢を前後, 左右, また円を描くように動かす。	内容を正しくとらえていれば, 表現は異なってもよい。	1 0		